

令和2年 理事会議事録（第3回）

2020年8月21日(金)19:00～20:30

Web会議(Zoom)

理事出席:仲田、渡邊、小島、坂田、松川、高村、和久井、有馬、横山、谷口

監事出席:松崎、黒渕

副部長出席:友利

欠席:遠藤、岩瀬

順不同、敬称略

I.報告事項

【会長】

① 47都道府県委員会について

9月12日(土)9:00～15:40 Web開催(Zoom)

9:00～12:05 講義形式

テーマ

- ・協会システムのこと
- ・養成教育委員会から(臨床実習指導者実践研修会、臨床実習指導施設認定制度、MTDLP教育関係研修会について)
- ・士会＝協会のこと

※各士会で会長含め5回線まで利用可。

13:00～15:40 グループディスカッション形式 テーマ①COVID-19関連 ②認知症・精神科関連

※オブザーバー枠あり。テーマごとにオブザーバーが交代も可。

② 事務所設置ワーキンググループの立ち上げ 第1回WG会議 8/6(木)開催

【事務局】

③ 委嘱状について

委員名簿確認後、メールにて各部へ配布

④ 会員数報告(8月15日時点)

新入会員:35名 退会者数:6名 異動者数:14名 会員数:814名

⑤ 後援名義の依頼について

団体:一般社団法人交通事故被害者家族ネットワーク

講習会名 ~医療従事者等向け~ 栃木県高次脳機能障害者支援講習会 (オンライン)

期日 令和2年12月12日(土)

⇒ 8月7日 承認済み

【財務部】

⑥ 令和2年度会計書式について

7月中旬に各会計担当者へメール配信(別紙)し、返答をもって各会計担当者の連絡先アドレスを把握

⑦ 年会費参加費規定の変更修正

8月上旬に理事へメール審議し、問い合わせ無し。非会員の金額を5000円から8000円へ変更済み

⑧ 研修会に関する領収証の発行方法の提示について

8月中旬に各会計担当者へメール配信(別紙)。研修会開催に合わせて活用していく

⑨ 令和2年度年会費領収証発行数について

(令和2年度分 2020)・・・29施設 189名 (内自宅会員2名)

(令和元年度分 2019)・・・1施設 1名

(平成30年度分 2018)・・・1施設 1名

(平成29年度分 2017)・・・1施設 1名

※7/1～8/8の期間、財務部へ納入連絡メールがあり、通帳での入金を確認できた人数

⑩ 栃木県リハビリテーション専門職協会への令和2年度の会費納入 (8月中旬)

会費 392,000円 (根拠 : 会員 784名×500円)

先方の要望で現金書留での対応。手数料は財務部負担で計上。

⑪ 活動費分配について

別紙参照。活動費の分配が可能となったため、振り込み希望部署は財務部小島まで連絡。

通帳保有部署については手渡し対応となる。

⑫ 上半期決算処理について

9月末日をもって、報告できる部署より財務部へメール連絡を。

提出書類は令和2年度会計書式 (Excel) におけるシート①②③となる。

【教育部】

⑬ 研修会の日程について

1) 共通研修部門 研修形態：オンライン 定員：各50名

a) 日時：R2/10/25 予定 9:20～12:30

・講義内容：生涯教育概論 (白澤病院：渡邊)、作業療法の可能性 (マロニエ医療福祉専門学校：大橋氏)

b) 日時：R2/11/8 予定 9:20～12:30

・講義内容：作業療法における協業・後輩育成 (国際医療福祉大学：高村氏)

事例研究と事例報告 (国際医療福祉大学：野崎氏)

c) 日時：R2/12/6 予定 9:20～12:30

・講義内容：実践のための作業療法研究 (国際医療福祉大学：関森氏)

日本と世界の作業療法の動向 (国際医療福祉大学：小賀野氏)

※職業倫理、保健・医療・福祉と地域支援の2講義は日程未定

d) 事例検討報告会 ※応募事例が多い場合は、オンラインでの2回開催も検討事項としている。

・日時：R3/1月を予定

・研修形態：オンライン

・募集事例：6事例を予定

2) 選択研修部門

・領域：発達障害領域

・日時：R2/11/15 9:00～16:30

・国際医療福祉大学 教室 E203

・定員：30名

・講師：3名 国際医療福祉大学：渡邊氏、関森氏 自治医科大学附属病院：玉野氏

3) MTDLP 部門

a) MTDLP 基礎研修

・日時：未定だが大学を借用したい都合もあるため共通研修のオンライン研修と同日に行えるか検討中

・会場：国際医療服大学（予定）

・定員：50名

b)MTDLP 連絡会議

・R2/7/29 に Zoom にて開催

・内容は別紙、報告書参照。

・次回会議は 8/24 に開催予定。

⑭ 生涯教育管理部門

研修管理システムは現在アクセス中止の指示が出ている（不具合があるため）。個別の会員ポータルサイトは継続して運用できるため、手帳移行手続き等の申請は可能。

⑮ その他

オンライン研修マニュアル、感染予防対策マニュアル作成。

令和2年度の各部研修会予定表を作成。未定の部分が多い状況である。

II. 審議事項

【会長】

① 47 都道府県委員会 Web 開催への参加者について

午前【講義形式】横山・坂田・渡邊 午後【グループディスカッション】渡邊

⇒承認。事務局で申し込み手続きをする。

※協会へ質問事項があれば事務局で集約し問い合わせる。（〆切8月末日）

② 今年度士会活動の見直しについて

今年度は研修会等が開催できていないことや、参加費徴収のシステムが整備されていない背景があるため士会主催の研修会を参加費無料にし、会員へ還元してはどうか。

⇒参加費に関しては今後、試算の上、有料とするか無料とするかを検討する。

【事務局】

③ 広報部確認

会員名簿の HP 公開におけるパスワードの発行について

⇒次回の桁の実で会員へ広報していく。今年度の会員名簿は年度末に公開する予定。

【教育部】

④ 各種マニュアルについて

⇒加筆修正し、再度提示。原則として会場を使用する際は、各会場のマニュアルに沿って感染対策を行う。

⑤ 研修会について

一部の研修会では、会場での研修を予定している。コロナ感染症の感染者数増加に伴い開催の判断を苦慮している状況。士会としての意見を伺いたい。

⇒感染防止のため、今年度士会主催の研修会は全てオンライン開催で決定。

【福利厚生部】

⑥ 休会制度について ⇒管理方法や事務局員の雇用などが整ってから再検討。

⑦ 新人歓迎会中止の代替案について ⇒士会グッズなどを作成し新入会員へ配布する等の案を検討していく。

Ⅲ. その他

① 法人クレジットカードの契約状況について

個人事業主対応 クレジットカード（三井住友ビジネスカード For Owners）で、現在審査待ち

② 今年度の臨床実習指導者講習会について

開催予定時期：R2年11月、R3年1月、2月

（11月・2月はマロニエ医療福祉専門学校主催、1月は国際医療福祉大学主催）

定員：各40名

③ 自助具コンテストについて

9/1～9/30を募集期間として実施

④ 災害時の連絡シミュレーションについて

9/25に実施予定。今年度より Google フォームの活用も検討している。

⑤ 県学会の代替え案について

名称：栃木県作業療法学術集会

講師：佐藤 孝臣 氏（日本作業療法士協会理事）

日時：11月22日 ※web開催

⑥ 伝達研修のお知らせ

テーマ：地域支援事業に資する人材育成について

日時：10月18日 ※web開催

次回理事会：2020年 10月 23日(金)

Web会議(Zoom)